第 17 講
先進国と発展途上国の都市

世界の大都市の多くではスラムが形成されている。先進国の場合は都心近くにスラムがみられ，発展途上国の場合は都市周辺へと拡大する。先進国の大都市では再開発も進む。とくにロンドンのドックランズ地区は港湾施設の荒廃が深刻だった地域であるが，再開発によって新たな街区へと再生した。

１７．１　先進国の都市と発展途上国の都市との性格の違い

先進国では国内に多くの大都市が形成されるのに対し，発展途上国では特定の大都市のみに人口が集中する傾向が強い。この例として，タイのバンコク，インドのコルカタ・ムンバイ，ナイジェリアのラゴス，メキシコのメキシコシティ，ブラジルのリオデジャネイロ・サンパウロがある。

１７．２　プライメートシティ

発展途上国においては国内にたった一つの巨大都市が形成されることがあり，それをプライメートシティ（首位都市）という。タイのバンコクのように首都とプライメートシティが一致する例もあるが，ナイジェリアのラゴスのように首都ではない場合もある。

なお，インドやブラジルなど面積や人口の規模が大きい国については，国内に複数の巨大都市が成立する可能性があり，それらはプライメートシティとはよばれないが，人口が過度に集中するなど性格は共通する。

＜チェック！＞

首都が人口最大都市ではない国も多い。面積上位７カ国のうち，ロシア以外の６カ国は全て人口最大都市が首都ではない。また，非常に重要な都市としてトルコのイスタンブールがある。アジアとヨーロッパにまたがる海峡の都市であり，人口は1000万人を超える。かつて東ローマ帝国の都であったなど，歴史的にも重要。しかしトルコの首都は国土中央部の高原に位置するアンカラであり，人口規模はさほど多くない。

１７．３　スラム（不良住宅地区）

日本以外のほとんどの国の大都市ではスラムとよばれる不良住宅地区が，先進国ならば都心付近に，発展途上国ならば都市周辺に，それぞれみられる。経済レベルの低い地域から，経済レベルの高い大都市へと人口が流入するが，都市にも十分な雇用はなく，貧しい人々はスラムへと住み着く。

<チェック！>

スラムの形成される位置に注意。「先進国は都心部，発展途上国は都市周辺，日本は無し」である。先進国では，成立年代の古い都心近くの地域が老朽化・荒廃し，富裕層が郊外へ流出した後から，移民や有色人種などの貧困層が流入してくる。発展途上国では，農村から都市への人口流入の勢いがとくに大きく，経済的に収容しきれなくなった人口が都市の周囲へと「はみ出して」いく。

１７．４　先進国の大都市における少数民族の問題

先進国の大都市では都心部がスラム化しているが，このエリアには少数民族や移民が流入し，多くの民族が混在することによってさまざまな問題も生じている。ヨーロッパ諸国における旧植民地からの人口流入が代表的なものだが，他にもドイツのトルコ人や，アメリカ合衆国のヒスパニックや黒人の例がある。先進国のスラムは少数民族地区となっている場合が多い。

[知っておこう]

先進国の都心部においてスラム化が進行することを「インナーシティ問題」という。広義では日本のドーナツ化現象もインナーシティ問題に含める場合もあるが，共通テスト地理においては日本の事例は考慮しない方がいい。日本の大都市において都心部で人口が減少するのは地価が高いからであり，オフィスや商業施設などは逆に都心部に集中する。一方，欧米の大都市で都心部がスラム化するのは，建物やインフラ（都市施設）の老朽化や荒廃であり，人口だけでなく産業も流出する。

１７．５　発展途上国の大都市の急激な人口増加と都市問題の発生

発展途上国は一般的に都市人口率は低いが，特定の都市のみに人口が集中し大規模化する傾向が強い。ただし，都市インフラは整備されておらず，失業率も高い。貧富の格差は大きく，都心付近に高級住宅地がみられる一方，郊外には巨大なスラムが形成されている。また発展途上国の大都市は先進国以上に交通渋滞や大気汚染などの都市問題が発生している。

１７．６　都市再開発の具体的事例

先進国の大都市においては都心部にスラムがみられ，さまざまな問題が生じている（インナーシティ問題）。そのため，現在は再開発によって，新たな街区へと再生する例も多い。スラムが取り払われ，オフィスビルや商業施設，マンションなどの建設が進む。高所得者が流入し，都市が活性化される（高級住宅地化；ジェントリフィケーション）。ただし，家賃上昇によってかつての住民が住居を失うなどの問題も生じている。

１７．７　ロンドンの開発と再開発

ロンドンについては，古い時代に行われた「開発」と現在行われている「再開発」を区別して考えないといけない。

［開発］・・・大ロンドン計画。20世紀中頃から行われた都市開発で，ハワードの提唱した田園都市構想に基づく。ロンドンの郊外にニュータウンを建設し，ロンドンの過密な人口の分散が図られた。市街地の周囲を緑地帯（グリーンベルト）で囲み，市街地の無秩序な拡大を防ぐ。なお，これらのニュータウンは都市内にオフィスや工場などを設け，職住近接が実現している。日本のニュータウンは職住分離。

［再開発］・・・ドックランズ再開発。20世紀末から現在。旧港湾地区でインナーシティ問題が生じていたドックランズを再開発。近代的な街区へ生まれ変わった。

＜チェック！＞

イギリスは港湾を中心に発達した都市である。テムズ川のエスチュアリー(三角江)に面する。エスチュアリーとは，河口が沈降して形成されたラッパ状の入り江で，水深が十分であり天然の良港となる。

普通，港湾に適する十分な水深を持った海岸は斜面(山地)を付随することが多く，平野が限られるため，都市の発達は限定的となる。しかしエスチュアリーの場合は，広い平野との組合せとなり，「大都市＋巨大港湾」が成立する。ロンドンがそれに該当する。

ロンドン以外の例としては，エルベ川河口のハンブルク(ドイツ)，ラプラタ川河口のブエノスアイレス(アルゼンチン)など。

［知っておこう］

パリの事例を知っておくこと。パリは中心市街地の再開発が制限されている点でロンドンと異なる。パリはセーヌ川の川中島であるシテ島に建設された砦を起源とする都市。周囲には防御用の囲郭(城壁)も建設されていた(現在は解体)。街路区画は複雑で，細かく入り組んでいるが，そうした街区や建造物・街並みは歴史的に貴重なもので，保全されている。現在は郊外のラ・デファンス地区に副都心が建設され，都市機能の一部が移転している。

１７．８　都市の形態

・日本の都市・・・平城京や平安京など，碁盤目状の街路区画。中国の古代都市を参考にしている。しかし城壁(城郭)は持たない。

・中国の都市・・・長安(現在のシーアン)など。碁盤目状の街路区画。城壁を有していた。

・ヨーロッパの都市・・・古い時代に形成された街路は複雑な形状を持つ。城壁を有していた。

・アメリカ合衆国の都市・・・都心部に高層ビルが集中。郊外は広い一戸建て。

ワンポイント

都市を機能別に分類した場合，とくに重要であるのは政治都市。キャンベラやワシントンD.C.など計画的に建設されたもの，オタワやアンカラなどそうでないものなどあるが，人口規模が決して大きくない点は共通している。

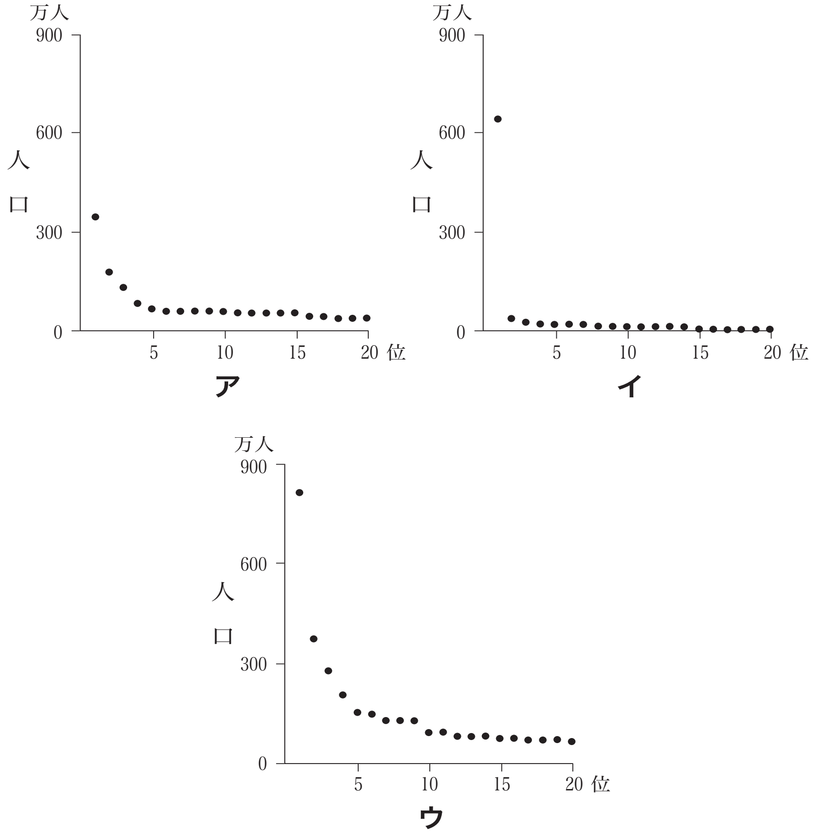
国	人口が大きな都市	首都（政治都市）	特徴
トルコ	イスタンブール	アンカラ	国土中央部の高原上に位置。
ナイジェリア	ラゴス	アブジャ	主要３部族の分布域の中間である内陸部。開発の拠点でもある。
カナダ	トロント・モントリオール	オタワ	英語圏とフランス語圏の境界に位置。
アメリカ合衆国	ニューヨーク	ワシントンD.C.	計画的に建設された街路網。放射直交型。
ブラジル	サンパウロ・リオデジャネイロ	ブラジリア	内陸部の高原に建設。開発の拠点でもある。計画的に建設された街路網を持つ。飛行機が翼を広げたような形状。
オーストラリア	シドニー・メルボルン	キャンベラ	主要な２都市の間の山間部に建設。計画的に建設された街路網。放射環状型。

計画的に開発された規則的な街路構造をもっているのが，キャンベラ，ワシントン，ブラジリア。キャンベラは放射同心円状の街路を持ついくつかのエリアが，太い幹線道路によって結ばれている。ワシントンは放射状の街路と碁盤目状の街路が組み合わされた放射直交路型。ブラジルは，大きな鳥あるいは飛行機が大きく翼を広げたような独特の形状。

第17講
先進国と発展途上国の都市［練習問題］

［1］　次の図１中の**ア**～**ウ**は，アメリカ合衆国，タイ，ドイツのいずれかの国における上位20位までの都市人口を示したものである。**ア**～**ウ**と国名との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

（2007年度地理Ｂ本試験第３問問２）



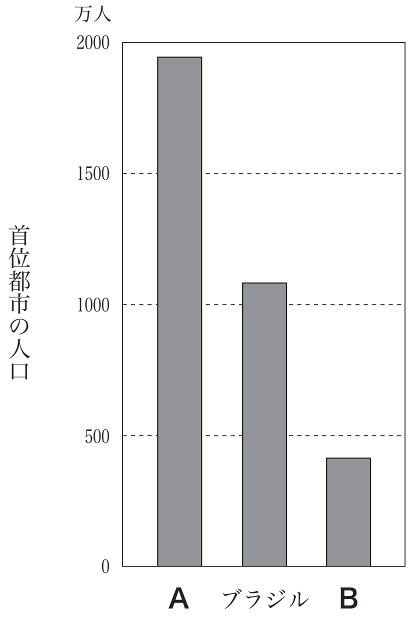
統計年次は，アメリカ合衆国とドイツが2003年，タイが2000年。
National Statistical Office Thailand の資料などにより作成。

図１

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
タイ	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
ドイツ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

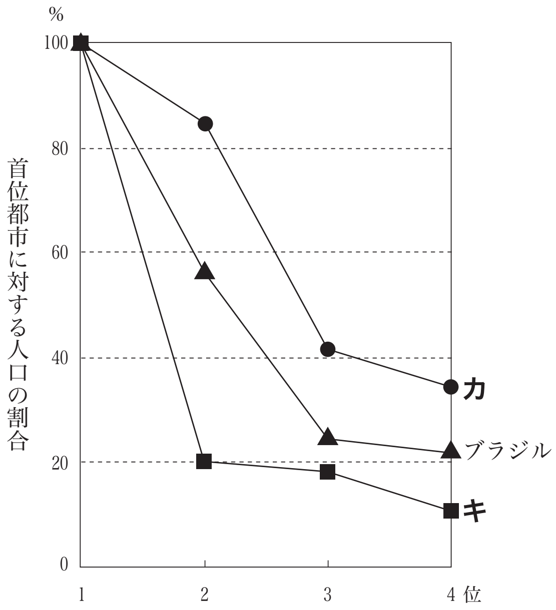
［2］　次の図１は，オーストラリア，ブラジル，メキシコにおける首位都市の人口を示したものであり，図２は，３か国における人口の上位４位までの都市について，各国の首位都市に対する人口の割合を示したものである。図１中の**A**と**B**，図２中の**カ**と**キ**は，オーストラリアまたはメキシコのいずれかである。メキシコに該当する正しい組合せを，下の①～④のうちから一つ選べ。

（2009年度地理Ｂ追試験第４問問３）



首位都市の人口は，市域人口と郊外人口の合計。
統計年次は2003年。
『世界国勢図会』により作成。

図１



各都市の人口は，市域人口と郊外人口の合計。
統計年次は2003年。
『世界国勢図会』により作成。

図２

	①	②	③	④
首位都市の人口	A	A	B	B
首位都市に対する人口の割合	カ	キ	カ	キ

［3］　アフリカや南アメリカの発展途上国では，農村から都市への急激な人口移動がみられた。その原因を述べた文として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

（1999年度地理Ａ本試験第３問問３）

① 都市地域では，経済開発のための投資が重点的に行われてきた。

② 都市地域では，急速な工業化のために慢性的に労働者が不足している。

③ 農村地域では，都市からの情報の流入により都市生活へのあこがれが広がった。

④ 農村地域では，急激な人口増加に比べて就業機会が不足している。

［４］ ブラジル国内でも日本と同様に農村から都市への人口移動が問題になっているが，異なる点も多い。両国の相違点を述べた文として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

（1999年度地理Ｂ追試験第２問問５）

① 都市へ流出する農民は，ブラジルでは小作農や農業労働者が多いが，日本では自作農が大部分である。

② 都市への人口流入によってブラジルではスラムの拡大が生じているが，日本ではそのような現象はほとんどみられない。

③ 家族で都市に移り住んだ場合，ブラジルでは子供も働くことが多いが，日本ではそのような現象はみられない。

④ 都市への流出者の年齢構成は，ブラジルでは高齢者に偏っているが，日本では若年層が中心である。

［５］ 次の文①～⑤のうちから，**誤っているもの**を一つ選べ。

（1989年度地理本試験第４問問３）

① アメリカ合衆国の大都市の旧市街の中には，建物が老朽化し，問題になっているところがある。

② 日本の大都市の都心部には，夜間人口（常住人口）が減少し，地価が郊外に比べ低くなっているところが多い。

③ 発展途上国の大都市においては，自動車の急増に道路網や交通諸施設の整備が追いつかず，深刻な交通問題に悩んでいるところが多い。

④ 日本の大都市の周辺で市街地が無秩序に拡大するスプロール現象は，都市施設の整備の面にも，農業に対しても，さまざまな影響を及ぼしている。

⑤　発展途上国の大都市においては，職を求めて多数の人々が流入し，劣悪な環境の住宅地が急速に拡大して，大きな問題となっている。

［6］　世界の都市問題について述べた文として適当なものを，次の①～⑤のうちから二つ選べ。ただし，解答の順序は問わない。

（1999年度地理Ａ本試験第３問問２）

①　発展途上国の急成長する大都市では，公共交通機関や道路の整備が遅れていることもあり，交通渋滞や排気ガスによる大気汚染が深刻である。

②　先進国では市場経済を原則としているので，大都市郊外のスプロール化を防ぐための土地利用規制は行われない。

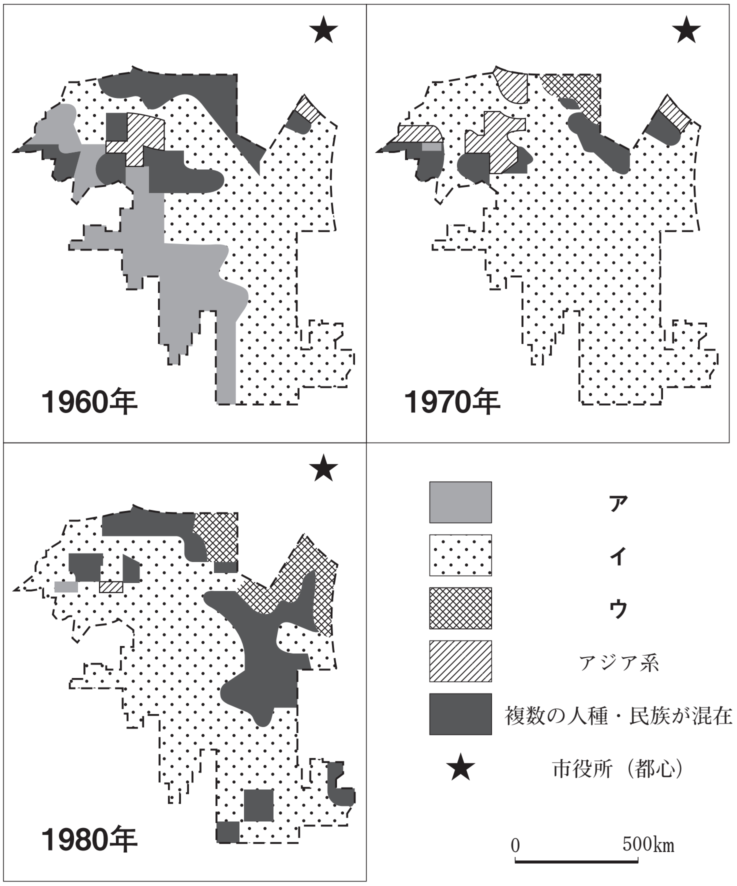
③　発展途上国の首位都市の多くでは，過密問題が深刻になったため，人口が減少しはじめている。

④　先進国でも発展途上国でも，不良住宅地区の再開発後の家賃上昇により，再開発前の住民が住めなくなる場合がある。

⑤　先進国でも発展途上国でも，不良住宅地区が形成されているのは，主にインナーシティである。

［7］　北アメリカでは，都市内に居住する複数の人種・民族間の摩擦も，都市問題の一つである。次の図**1**は，ロサンゼルス市中心部のある地区における，1960年，1970年，1980年の人種・民族分布を示したものである。図**1**中の凡例の**ア**～**ウ**は，黒人，白人，ヒスパニックのいずれかである。次の説明文の参考にして，**ア**～**ウ**に該当する人種・民族の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

（1999年度地理Ａ本試験第３問問４）



Johnson and Oliver（1989）の図を一部改変。

図１

［説明文］

1960年の**ア**の居住地区のほとんどが，1970年になると，**イ**の居住地区に取って代わられた。その後，新しく大量の**ウ**の移民が流入し，都心周辺に住むようになった。1980年になると，それまでのアジア系の居住地区は，**イ**や**ウ**の居住地区になるか混住化した。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	黒人	黒人	白人	白人	ヒスパニック	ヒスパニック
イ	白人	ヒスパニック	黒人	ヒスパニック	黒人	白人
ウ	ヒスパニック	白人	ヒスパニック	黒人	白人	黒人

［８］　世界的な大都市の多くでは，人種・民族の分布に特徴がみられる。次の図**３**は，ロサンゼルスにおけるいくつかの人種・民族の居住地(＊)を示したものであり，①～④はアジア系，黒人，白人，ヒスパニックのいずれかである。それぞれの人種・民族の居住の特徴を説明した次の文を読んで，ヒスパニックに該当するものを，図**３**中の①～④のうちから一つ選べ。

(＊)居住地は各人種・民族が各統計区の人口の50%以上を占める範囲。

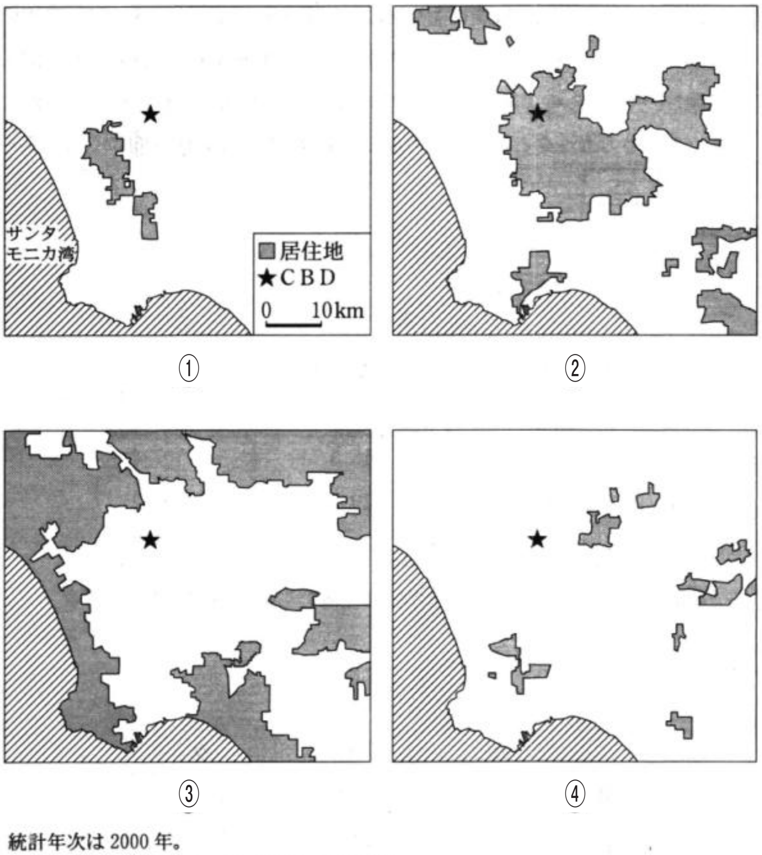
(2009年度地理Ｂ本試験第４問問４)

アジア系　かつては都心に隣接して多く居住していたが，所得水準の向上を背景に居住地の郊外化が進んでいる。

黒人　低所得を背景に，かつては都心部に多く居住していたが，新たな移民の流入により，その居住地は縮小している。

白人　高所得を背景に，人口密度の低い戸建て住宅地区に多く居住している。

ヒスパニック　1970年代以降の人口増加と低所得を背景に，家賃や通勤などの経済的負担の少ない地区への居住が拡大している。

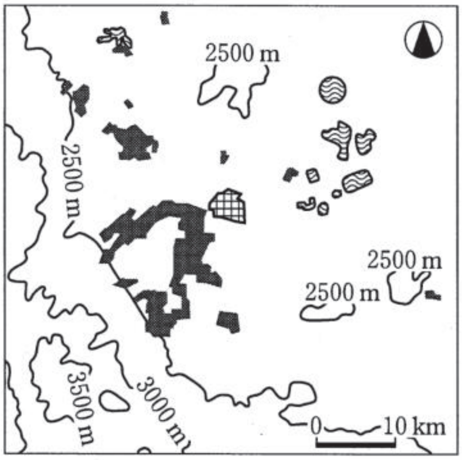


統計年次は2000年。
アメリカ合衆国センサス局の資料により作成。

図**３**

［９］　メキシコシティには農村から大量の人口が流入し，不良住宅地（スラム）が形成されている。次の図１中の①～④は，メキシコシティにおける高級住宅地，中級住宅地，低級住宅地，不良住宅地のいずれかの分布を示したものである。不良住宅地に該当するものを，図１中の①～④のうちから一つ選べ。

（2013年度地理Ｂ本試験第３問問４）

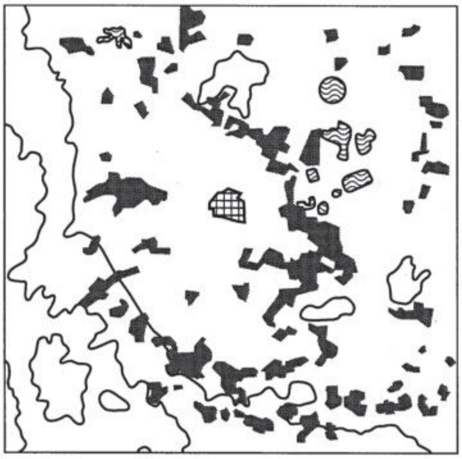


中心業務地区の南西部に比較的まとまって分布している。

①

中心業務地区を囲むように，平坦地に広く分布している。

②



都市外縁部の平坦地や斜面に広く分布している。

③

都市最縁辺部の低湿地周辺や斜面に多く分布している。

④

住宅地　湿地・水辺　中心業務地区

Diercke Weltatlas, 2002 により作成。図１

［10］　世界の都市・居住に関する社会問題について述べた文として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

（2009年度地理Ｂ追試験第６問問５）

①　メキシコシティでは，人口増加にともなう深刻な住宅不足により，生活環境の悪化が社会問題になっている。

②　ラゴス［ナイジェリア］では，爆発的な人口増加や異なる民族の間での対立により，治安の悪化が社会問題となっている。

③　ロサンゼルスでは，不法入国者や低所得者層の増加により，都心部に隣接した地区において高い失業率や犯罪の増加が社会問題となっている。

④　ロンドンのドックランズでは，都市再開発にともなう地価高騰により，インナーシティ問題が社会問題となっている。

［11］　大都市の不良住宅地区における近年の変化について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

（2005年度地理Ｂ追試験第４問問７）

①　ニューヨークでは，近年のコミュニティ活動などにより，観光地としての魅力をもつ街区も現れている。

②　メキシコシティでは，継続的な改良事業により，国際的な先端産業地区に変わっている。

③　ヨハネスバーグでは，人種隔離政策（アパルトヘイト）の撤廃により，中心業務地区に変わっている。

④　ロンドンでは，大規模な再開発事業により，グリーンベルトに変わっている。

［12］　都市再開発事業について述べた次の文①～④のうちから，**誤っているもの**を一つ選べ。

（1998年度地理Ｂ追試験第３問問４）

①　北九州では，操業を縮小した製鉄所の敷地に，地域活性化の拠点としてレジャーランドが建設された。

②　ニューヨークでは，低所得者層の居住比率が高い地区で，彼らの就業機会を増やすため，大規模な工場の建設が進んだ。

③　パリでは，都市中心部の景観を保存しつつ，集中する都市機能を分散させるため，市街地の外縁部に新しい副都心を建設した。

④　ロンドンでは，かつて船舶に関する施設や倉庫群があった地区で，オフィスビルやレジャー施設，集合住宅などの建設が進んだ。

［13］　世界の都市の特徴について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

（2011年度地理Ｂ本試験第３問問４）

①　シドニーでは，白人に次いで黒人の居住割合が高く，中心市街地に黒人居住区が形成されている。

②　パリでは，伝統的な建物が取り壊された都心の旧市街地に，高層ビルの林立する大規模なオフィス地区が新たに形成されている。

③　メキシコシティでは，所得による住み分けがみられ，市街地を取りまく山地の斜面には高級住宅地が広範囲に形成されている。

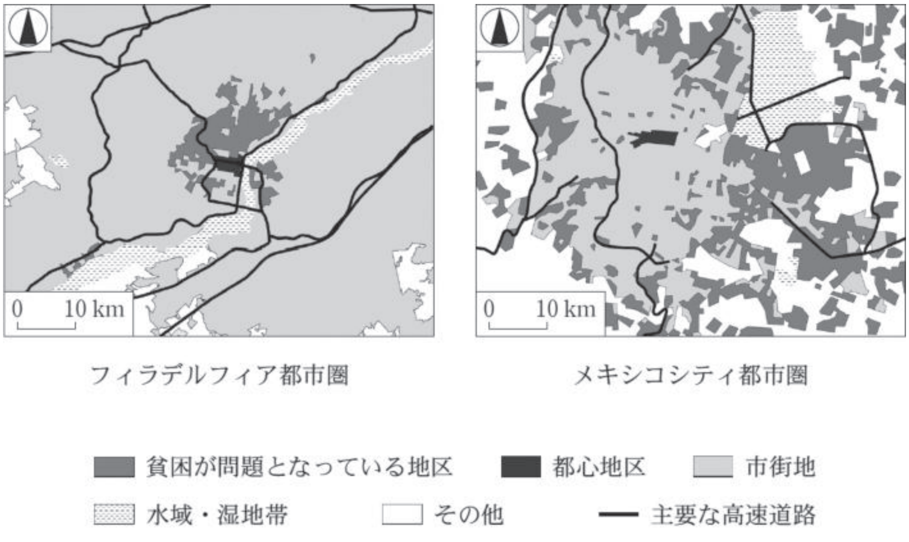
④　リオデジャネイロでは，農村部から流入する人々が多く，十分な収入を得ることができない人もおり，不良住宅地区が形成されている。

第 17 講
先進国と発展途上国の都市［確認問題］

［１］ 次の図３は，アメリカ合衆国のフィラデルフィア都市圏とメキシコのメキシコシティ都市圏において，貧困が問題となっている地区（＊）の分布を示したものである。図３に関することがらについて述べた文として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。

（＊）フィラデルフィア都市圏は，１世帯当たり所得中央値が下位 10 分の１の地区。メキシコシティ都市圏は，低級住宅地区。

（2024 年度地理Ｂ本試験第３問問５）



Diercke Weltatlas, 2017 などにより作成。

図３

① フィラデルフィア都市圏において貧困が問題となっている地区は，早期から都市化したが，現在は住宅の老朽化や製造業の衰退がみられる。

② メキシコシティ都市圏において貧困が問題となっている地区は，上下水道などの社会基盤（インフラ）が十分の整備されていない場所に広がる。

③ 貧困が問題となっている地区の分布を比較すると，フィラデルフィア都市圏の方が都市圏中心部に集中している。

④ 貧困が問題となっている地区は，両都市圏ともに主要な高速道路に沿って放射状に広がっている。

［2］　次の表１は，いくつかの国について，人口規模の上位４都市における人口を示したものであり，首都を★で表している。表１中の①～④は，イタリア，オーストラリア，トルコ，メキシコのいずれかである。トルコに該当するものを，表１中の①～④のうちから一つ選べ。

（2012年度地理Ｂ本試験第３問問１）

表１

（単位：万人）

	①	②	③	④
１位	★1820.5	1082.3	433.6	★262.7
２位	383.4	★395.3	380.6	130.6
３位	347.3	258.4	185.8	98.0
４位	188.8	159.7	155.5	90.1

統計年次は，イタリア，オーストラリア，トルコが2007年，メキシコが2006年。

『世界人口年鑑』により作成。

［3］ 次の**ア**～**ウ**の文は，図１中の**P**～**R**の都市にみられる地域問題への対応について述べたものである。**P**～**R**と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

（2007年度地理Ａ追試験第４問問２）

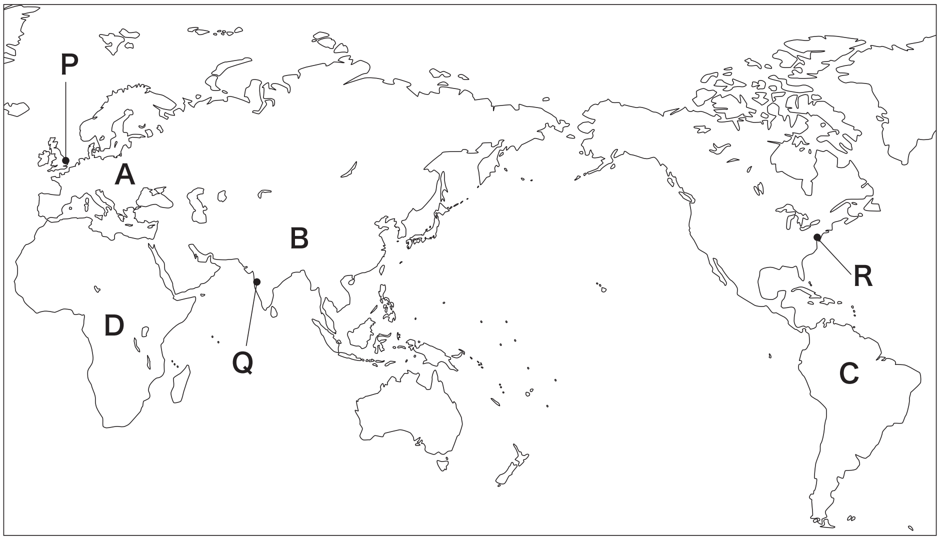


図１

ア　農村から都市に移り住んだ人々のうち，経済的に不安定な人々による不良住宅地区がみられるが，公的資金の不足などからその解決がすすんでいない。

イ　数多くの民族がそれぞれ居住区を形成すると同時に，住環境が悪化した一部の地域では住宅修復や公共施設整備がすすみつつある。

ウ　グリーンベルトを設けて都市の拡大を抑制すると同時に，その郊外に職住近接によって特徴づけられるニュータウンを建設している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
P	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
Q	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
R	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

［4］　次の図１中の**ア**～**ウ**は，シカゴ，パリ，モスクワのいずれかの都市の中心部から郊外にかけての都市景観を模式的に示したものである。**ア**～**ウ**と都市名との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

（2012年度地理Ｂ本試験第３問問２）

ア　中心部には城壁で囲まれた政府機関を核として中・低層の建造物が広がる。郊外に向かって高層化していく住宅団地が特徴である。

イ　中心部には中心業務地区をなす高層ビルの集積がみられる。郊外には一戸建ての住宅地域が広がる。

ウ　中心部には土地利用や景観の観点から中・低層の歴史的建造物が保全されている。周辺部には高層ビルからなる副都心が形成されている。

Claval, *La Logique des Villes* などにより作成。

図１

	ア	イ	ウ
①	シカゴ	パリ	モスクワ
②	シカゴ	モスクワ	パリ
③	パリ	シカゴ	モスクワ
④	パリ	モスクワ	シカゴ
⑤	モスクワ	シカゴ	パリ
⑥	モスクワ	パリ	シカゴ

［5］ 先進国の都市の状況について述べた文として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

（2007年度地理Ｂ本試験第３問問３）

① アトランタでは，郊外の高速道路のインターチェンジ周辺にオフィス地区が形成されている。

② パリでは，中・低層の古い建物が多かった都心部で再開発が行われ，高層化がすすんでいる。

③ バンクーバー(ヴァンクーヴァー)では，中国に返還されたホンコンからの移住者など，アジア系の移民が増加している。

④ ロンドンでは，衰退した港湾地区が再開発され，オフィスビルや商業施設が建設されている。

［6］ 都市の特徴は，国・地域によって異なる。世界各国の都市の特徴を説明した文として適当なものを，次の①～⑥のうちから二つ選べ。ただし，解答の順序は問わない。

（2002年度地理Ｂ本試験第４問問６）

① 中国では沿海部と長江下流域の都市の経済成長が著しく，内陸部の農村地域から多くの人々が出稼ぎにきている。

② メキシコでは中小都市の成長が著しく，首都などの大都市からの人口流出が進んでいる。

③ アメリカ合衆国では大都市郊外に広大なスラムが形成され，大都市域が拡大している。

④ イギリスでは都市への人口集中を防止するため，大都市内部の再開発を禁止している。

⑤ タイではバンコクに各種の機能が集中し，大気汚染や交通渋滞などの都市問題が発生している。

⑥ サウジアラビアでは総人口に対する遊牧民の割合が高いため，都市への人口集中が進んでいない。

〈***Note***〉

第17講　先進国と発展途上国の都市　解答

[１]正解；⑥

[２]正解；②

[３]正解；②

[４]正解；④

[５]正解；②

[６]正解；①・④

[７]正解；③

[８]正解；②

[９]正解；④

[10]正解；④

[11]正解；①

[12]正解；②

[13]正解；④

第17講　先進国と発展途上国の都市　解答

［１］正解；④

両都市圏の「貧困が問題となっている地区」の分布を図から読み取る。フィラデルフィアでは都心地区の周辺に集まっているのに対し，メキシコシティでは市街地を取り巻くように周辺地区へと拡大している。いずれも「高速道路に沿って放射状に」広がっているわけではないので，④は適当でない。

①について。フィラデルフィア都市圏の貧困が問題になっている地区は都心地区に近接しており，この地区が古くからの市街地であったことが想像できる。このような旧市街地では，建物の老朽化や産業の衰退，治安の悪化といったインナーシティ問題が往々にして生じている。

②について。メキシコシティ都市圏の貧困が問題になっている地区は大きく市街地を取り巻くように広がっている。発展途上国の都市においては，資本力が豊かでないことから都心付近に比べて周辺部でのインフラ整備が進まず，電気や水道，ガスなどの普及率も低い場合が多い。

③について。「貧困が問題となっている地区」についてはスラム（不良住宅地区）が考えられるが，スラムは「先進国では都心付近に集まり，発展途上国では市街地の周辺に拡大する」という傾向が強い。先進国の古くからある大都市では都心付近の旧市街地が老朽化し，富裕層の流出や産業の衰退が生じる。家賃が下がり，社会的地位の低い貧困層（少数民族や移民が多い）が流入し，スラムを形成する。一方，発展途上国の都市は近年開発されたものが多く，資本力が乏しいこともあり，整備された市街地の範囲は限られる。農村から流入する多くの労働者には十分な仕事がなく所得が少ないため，彼らは土地を不法占拠し，市街地の周辺へとスラムを拡大させていく。フィラデルフィアは先進国であるアメリカ合衆国の都市，メキシコシティは発展途上国であるメキシコの都市であり，上記のような傾向がはっきりと見てとれる。

［２］正解；②

トルコは人口最大都市と首都が一致しない国の代表例。人口最大都市は国土西部の海峡都市イスタンブール。非常に規模が大きいが，大都市の基準として「人口1000万人」という数字は非常に重要。アジアなら東京，ソウル，ペキン，シャンハイ，ムンバイなど。新大陸ならニューヨーク，メキシコシティ，サンパウロ

など。ヨーロッパでもロンドン，モスクワの規模が圧倒的に大きく，いずれも都市圏人口はおよそ800万人を超え，1000万人をはるかに超える都市もみられる。イスタンブールもその一つで，正解は②。首都のアンカラは人口規模がイスタンブールに及ばない。

また選択肢中に他にも人口最大都市と首都が一致しない国がある。それがオーストラリア。こちらは③に該当。人口2500万人の小国であり，さすがに一つの都市だけで人口が1000万人に達することはないが，シドニーとメルボルンは規模が大きな都市である（ともに450万人超）。

①がメキシコ。首都メキシコシティは巨大な都市。④がイタリア。ヨーロッパは（スイスなどを除いて）人口最大都市と首都が一致しているが，ローマもその一つ。ただし，人口はパリやロンドンといった巨大都市の比ではない。

［３］正解；⑤

分かりやすいものから。ウの「グリーンベルト」はロンドンのキーワード。20世紀前半から半ばにかけて，大ロンドン計画という開発が行われた。人口過密のロンドンの都市問題を解決するため，ロンドンの市街地を緑地帯（グリーンベルト）で囲み，郊外にいくつものニュータウンを建設した。Ｐに該当。

イはニューヨークのＲ。「数多くの民族」は民族のサラダボウルであるアメリカ合衆国のキーワード。都心付近の旧市街地がスラム化しているが，その一部では再開発によって活気を取り戻している地区もみられる。

残ったアがＱに該当。発展途上国における大都市の状況を説明した文であることがわかるだろうか。発展途上国はとくに農村と大都市との経済格差が大きく，人口移動の流れが顕著である。しかし彼らに十分な仕事はなく，都市周辺にスラム（不良住宅地区）が拡大していくのみ。

［４］正解；⑤

「歴史的建造物の保全」が最大のポイント。パリは歴史の古い町であり，市街地には歴史的な街区も多くみられ，開発が制限されている。日本で言えば京都を考えてみるといいだろう。ウがパリに該当する。「周辺部には高層ビルからなる副都心」とあるが，これはラ・デファンス地区という場所。パリの郊外にはこうした副都心が新たに設けられ，パリに集中する都市機能の一部が移動している。

アとイについて。ここでは「政府機関」がポイント。このキーワードからアを首都と考えていいだろう。アがロシアの首都モスクワとなり，消去法でイがシカゴ。

アメリカ合衆国の首都はワシントンD.C.である。

［5］正解；②
　パリは都心部の歴史的地区の再開発は制限されている。むろん「高層化」も進まない。この辺りは，市街地における建物の高さ制限のある京都に似ている。

［6］正解；①・⑤
　それぞれの選択肢を検討していこう。
　①について。人口は経済レベルの低いところから高いところへと移動する。これは時代を問わず場所を問わず，経済に関する普遍の法則。とくに中国のように同じ国内で経済的に大きな格差がある場合，その人口移動は極端なものになる。貧しい内陸部から豊かな沿海部への人口移動は民工潮と呼ばれるほど大きなうねりとなっている。正文。
　②について。一般的な発展途上国の大都市を考えればいい。先進国である日本ですら東京圏に人口が集まる傾向が強いのだ。大都市と地方の経済格差が大きい発展途上国ならいっそうその傾向は強くなる。誤文。
　③について。スラムの原則「先進国は都心に，発展途上国では都市周辺に，スラムが形成される」というセオリーそのまま。アメリカ合衆国の大都市におけるスラムは都心部に形成され，郊外ではない。誤文。
　④について。ロンドンは歴史の古い都市であり，都心部のドックランズ地区は老朽化が激しくスラム化した。それをインナーシティ問題という。その解決のため，近年再開発が行われ，オフィスビルやレジャー施設，集合住宅などが建設されている。誤文。
　⑤について。発展途上国においては特定の大都市に諸機能が集中し，一極集中となりやすい（プライメートシティ）。人口が過度に集まり，さまざまな都市問題も生じる。インフラが整備されていないことに起因する交通渋滞や，急速な自動車の普及による大気汚染のもその一つ。正文。
　⑥について。都市への人口集中が進まないということは都市人口割合が低いということであり，つまり農村人口割合が高いということ。そもそも農村人口割合の高い地域とはどんなところか。それは豊かな自然環境の存在。温暖で湿潤で農業がさかんに行われる。モンスーンアジアなどを思い浮かべればいい。都市人口割合の低い国（それは同時に農村人口割合が高い国ということになる）の例としてタイがまず挙げられる。それに対し，乾燥国サウジアラビアには豊かな農村が存

在しない。一部の遊牧民やオアシスの定住者以外は都市生活者となるだろう。自然環境の厳しい国では都市人口割合が高いと認識しておく。そもそも石油産業で潤い，１人当たりＧＮＩも低くないサウジアラビアにおいて，遊牧民がさほど多いとは思えない。誤文である。